

日加法政セミナー2009報告

2009年9月4日、新潟大学法学会の主催により「日加法政セミナー2009：障害者権利条約の国内実施——日本とカナダの比較」が開催された。本セミナーは、新潟大学法学部が、カナダ政府の助成金PDG（Program Development Grant）の交付を受け、また学術交流協定締結校であるカナダ・アルバータ大学法学部の協力を得て、毎年実施している日加交流事業の一環である。以下、本セミナーのプログラム、セミナーにおける3本の報告およびコーディネーターを務められた神奈川大学法学部・山崎公士教授（元新潟大学法学部教授）のセミナー総括を掲載して、セミナーの報告としたい。

PDG実施責任者 成嶋 隆

日加法政セミナー2009： 障害者権利条約の国内実施——日本とカナダの比較

Japan-Canada Law and Politics Seminar 2009 : National Implementation of the Convention of the Rights of Persons with Disabilities — Comparing the Japanese and the Canadian Experience

- 日時：2009年9月4日（金）17時30分～19時45分
- 会場：チサンホテル新潟 4F会議室「佐渡」
- 主催：新潟大学法学会

《プログラム Program》

- 開会あいさつ Opening Speech
成嶋 隆（新潟大学法学会会長）
Takashi NARUSHIMA, President of the Law and Political Science Association, Niigata University

■ 報告1 Presentation 1

「障害者権利条約：日本における意義——障害および差別禁止の概念に焦点を当てて」

東 俊裕（熊本学園大学教授・弁護士）

“The UN Convention on the Rights of Persons with Disabilities: Its Meaning in Japan — with Focus on the Concepts of Disability and Non-discrimination”

Toshihiro HIGASHI, Attorney at Law, Professor at Kumamoto Gakuen University

■ 報告2 Presentation 2

“The Convention on the Rights of Persons with Disabilities and the Canadian Position”

Joanna HARRINGTON, Professor of Law, University of Alberta

「障害者権利条約とカナダの立場」

ジョアンナ・ハリントン（カナダ・アルバータ大学法学部教授）

■ 報告3 Presentation 3

「障害者権利条約の国内実施をめぐる諸問題——日本の現状に照らして」

崔 榮繁（DPI日本会議事務局専従職員）

“Issues on the Domestic Implementation of the UN Convention on the Rights of Persons with Disabilities — with Focus on the Current Situations in Japan”

Takanori SAI, Staff of the Japan National Assembly of Disabled Peoples, International

■ 閉会あいさつ Closing Speech

成嶋 隆

■ コーディネーター Coordinator

山崎 公士（神奈川大学法学部教授）

Koshi YAMAZAKI, Professor, Kanagawa University

■ 通訳 Interpreter

駒宮 史博（新潟大学大学院実務法学研究科教授）

Fumihiro KOMAMIYA, Professor, Niigata Graduate School of Legal Practice

- 手話通訳・要約筆記スタッフ Communication Support Staff
- 石橋 富美世 Fumiyo ISHIBASHI 青木 由美子 Yumiko AOKI
- 村上 清子 Kiyoko MURAKAMI 佐藤 裕美 Hiromi SATO
- 佐藤 洋子 Yoko SATO 久代 鏡子 Kyoko KUSHIRO
- 酒井 澄江 Sumie SAKAI 北 久美子 Kumiko KITA

.....

《報告者の紹介 Profile of Presenters》

- Joanna HARRINGTON (ジョアンナ・ハリントン) 氏
カナダ・アルバータ大学法学部教授。専攻は憲法・国際法。カナダ外務省法律顧問を務めたほか、国際連合、米州機構、国際刑事裁判所ローマ規程締約国会議などにおいてカナダ政府代表を務めている。

- 東 俊裕 (ヒガシ トシヒロ) 氏
弁護士・熊本学園大学社会福祉学部教授。DPI（障害者インターナショナル）日本会議権利条約担当常任委員、NPO 法人自立生活センター・ヒューマンネットワーク熊本代表、全国自立生活センター協議会副代表などを務める。障害者の権利条約特別委員会（第2回〔2003年〕から第8回〔2006年〕まで）の日本政府代表団顧問を務めた。

- 崔 栄繁 (サイ タカノリ) 氏
DPI 日本会議事務局専従職員、同政策研「障害者差別禁止法」作業チーム・メンバー。障害者権利条約の日本批准に向けて日本政府と折衝している。

※ DPIについて

DPI (Disabled Peoples, International、障害者インターナショナル) は、1981年の国際障害者年を機に、身体、知的、精神など、障害の種別を超えて活動する障害当事者団体として発足した。DPI日本会議は、特定非営利活動法人として1986年に設立された。障害者が地域の中で当たり前暮らせるノーマライゼーション社会の実現に向けて、国際協力・政策提言・情報発信を担っている。また障害者権利条約の策定過程に参画し、現在は同条約の批准に向けた国内法整備の課題に取り組んでいる。